



第 69 期 報告書

2024年3月21日から2025年3月20日まで



エムケー精工株式会社

証券コード：5906



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。ここに、当社の第69期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の堅調な設備投資により、穏やかながら回復基調で推移しました。一方で、米国の経済政策の不確実性や中国経済の先行き懸念、世界的な資源価格の高騰による継続的な物価上昇、地政学リスクの高まりなどによる海外景気の下振れなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは外部環境の変化を前提とした強固な経営基盤の再構築と次の成長フェーズに向けた構造改革を加速させ、グループ全体の最適化とシナジー強化、収益力の向上に努めてまいりました。また、社会における多様なニーズやその変化に応えるべく、高付加価値商品の研究開発に注力するとともにメンテナンス体制の強化を図り、モノづくりとサービスの高度化に取り組んでおります。そして、SDGsや脱炭素社会の実現を含む様々な課題を“美・食・住”の視点から探求し、新しい事業、製品及びサービスのデザインを通じて、持続可能な社会の実現と中長期的な企業価値の向上を目指しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は282億6千8百万円（前期比0.7%減）、経常利益は21億1千1百万円（前期比6.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は13億3千4百万円（前期比87.0%増）となりました。

2025年度は、更なる強固な経営基盤の再構築を引き続き進めながら、事業領域の拡大を着実に前進させるべく、以下の課題に取り組んでまいります。

1. 顧客価値の追求

持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、モノづくりとサービスを通じた顧客価値を追求し、当社グループのスローガン「その手があった！の一手先。」の姿を具現化する。

2. 健康経営の推進

健康は個々人の幸せの礎であり、社員とその家族の健康は会社が成長し社会的責務を果たすための源である。健康を経営の最重要課題の一つととらえ、社員とその家族の心身の健康を保持・増進する健康経営に取り組む。

3. “美・食・住”の3領域の拡大

SDGsや脱炭素社会の実現を含む様々な社会的な課題を“美・食・住”の視点から探求し、その解決に向け、当社グループをあげて新しい事業、製品及びサービスをデザインする。

4. ブランドの強化

社外向けコーポレートブランディング、当社グループ内のインナーブランディング及び採用ブランディングを通じて、魅力あるモノづくり集団としての当社グループの一層の認知度向上を図る。

5. 意識行動の変革

当社グループの理念“エムケーフィロソフィー”を全社員が共有し、人的資本の充実に資する社内組織・制度を改革し、意識行動の変革を通じて、研究開発型の完成品メーカーとして社会に貢献する企業グループの進化を図る。

6. 経営インフラの強化

当社グループを支える人材、財務、IT、生産ラインといった経営インフラを、グループ全体の最適化を踏まえながら整備し強化する。

以上を課題として取り組んでまいりますので、株主の皆様には、何卒、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

代表取締役社長

丸山 将一

モビリティ&サービス事業

主力の門型洗車機は、SS（サービスステーション）向けでは、政府助成事業の補助金制度により売上げが大幅に増加した前年度に比べ、今年度は同助成事業の対象外となり低調に推移しました。カーディーラー向けでは、整備作業の省力化需要取込により売上げが伸長しました。また、オイル機器はローリーの売上げが伸び悩んだものの、エアコンフレッシャーが堅調に推移しました。情報機器は主にLED表示機を製造・販売しています。工所用保安機器は新製品投入が奏功し、売上げを伸ばしました。大型ビジョンに関しては大手顧客からの受注が増え売上げを伸ばしました。またSS向け表示機は政府補助金効果もあり売上げが堅調に推移し、情報機器全体の売上げは前年度を大きく上回りました。

この結果、モビリティ&サービス事業の売上高は、188億8千1百万円（前期比3.5%減）となりました。



門型洗車機



SS向け表示機

ライフ&サポート事業

低温貯蔵庫は前年並みに推移し、保冷米びつ、精米機などの米関連商品は、米不足を契機とする米保管需要の高まりなどにより好調でした。また、音響関連商品は、特定顧客向け製品の受注増加により、売上げが伸長しました。一方、もちつき機をはじめとする家電商品やレンジ台などの収納商品は、需要の回復が見られず、売上げが前年度実績を下回りました。法人向け事業では、攪拌機は官公需案件の受注が増加し、食品加工機は海外市場での好調を維持し、それぞれ売上げが前年度を上回りました。

この結果、ライフ&サポート事業の売上高は、62億3千5百万円（前期比0.9%増）となりました。



保冷米びつ



精米機

業績の推移（連結）

区 分			第66期 2021年度	第67期 2022年度	第68期 2023年度	第69期 (当連結会計年度) 2024年度
売	上	高（千円）	24,855,580	27,327,840	28,474,241	28,268,214
経	常	利 益（千円）	1,205,549	1,816,552	2,253,131	2,111,328
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）			566,217	1,167,803	713,568	1,334,649
1株当たり当期純利益			38円87銭	79円91銭	48円67銭	90円76銭
総	資	産（千円）	25,501,143	26,453,915	26,777,493	26,284,781
純	資	産（千円）	12,405,928	13,786,520	15,031,635	16,690,068

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第67期の期首から適用しております。

■連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	当 期 (2025年3月20日現在)	前 期 (2024年3月20日現在)
（資 産 の 部）			
流 動 資 産		16,843,687	17,443,655
固 定 資 産		9,441,093	9,333,838
有 形 固 定 資 産		5,072,153	4,963,021
無 形 固 定 資 産		778,866	997,530
投 資 そ の 他 の 資 産		3,590,073	3,373,286
資 産 合 計		26,284,781	26,777,493
（負 債 の 部）			
流 動 負 債		7,081,761	9,901,157
固 定 負 債		2,512,950	1,844,700
負 債 合 計		9,594,712	11,745,857
（純 資 産 の 部）			
株 主 資 本		15,023,486	13,788,731
資 本 金		3,373,552	3,373,552
資 本 剰 余 金		2,932,559	2,935,630
利 益 剰 余 金		9,126,233	7,908,982
自 己 株 式		△408,860	△429,433
その他の包括利益累計額		1,666,582	1,242,904
その他有価証券評価差額金		969,248	770,464
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		△158	－
為 替 換 算 調 整 勘 定		866,976	566,894
退職給付に係る調整累計額		△169,483	△94,454
純 資 産 合 計		16,690,068	15,031,635
負 債 純 資 産 合 計		26,284,781	26,777,493

■連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	当 期 2024年3月21日から 2025年3月20日まで	前 期 2023年3月21日から 2024年3月20日まで
売 上 高		28,268,214	28,474,241
売 上 原 価		19,092,574	19,260,245
売 上 総 利 益		9,175,640	9,213,995
販売費及び一般管理費		7,182,208	7,086,924
営 業 利 益		1,993,431	2,127,071
営 業 外 収 益		233,873	205,460
営 業 外 費 用		115,976	79,400
経 常 利 益		2,111,328	2,253,131
特 別 利 益		9,055	1,758
特 別 損 失		96,873	834,925
税金等調整前当期純利益		2,023,511	1,419,965
法人税、住民税及び事業税		677,158	779,531
法 人 税 等 調 整 額		11,702	△73,134
親会社株主に帰属する当期純利益		1,334,649	713,568

■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	当 期 2024年3月21日から 2025年3月20日まで	前 期 2023年3月21日から 2024年3月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		516,561	2,458,231
投資活動によるキャッシュ・フロー		△256,654	△551,729
財務活動によるキャッシュ・フロー		△216,598	△1,417,295
現金及び現金同等物に係る換算差額		53,445	29,365
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）		96,754	518,571
現金及び現金同等物の期首残高		2,418,418	1,899,847
現金及び現金同等物の期末残高		2,515,173	2,418,418

■連結株主資本等変動計算書

当期（2024年3月21日から2025年3月20日まで）

（単位：千円）

	株 主 資 本					そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額					純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評 価 差 額 金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調 整 累 計 額	その他の包括 利益累計額合計	
当連結会計年度期首残高	3,373,552	2,935,630	7,908,982	△429,433	13,788,731	770,464	－	566,894	△94,454	1,242,904	15,031,635
当連結会計年度変動額											
剰余金の配当			△117,398		△117,398						△117,398
親会社株主に帰属する当期純利益			1,334,649		1,334,649						1,334,649
自己株式の処分		△3,070		20,573	17,502						17,502
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額（純額）					－	198,783	△158	300,082	△75,028	423,678	423,678
当連結会計年度変動額合計	－	△3,070	1,217,251	20,573	1,234,754	198,783	△158	300,082	△75,028	423,678	1,658,432
当連結会計年度末残高	3,373,552	2,932,559	9,126,233	△408,860	15,023,486	969,248	△158	866,976	△169,483	1,666,582	16,690,068

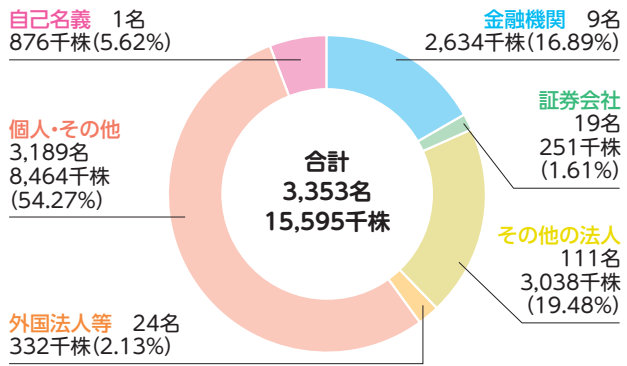
■発行可能株式総数54,930,000株
■発行済株式総数15,595,050株
■株主数3,353名

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
丸山永樹	1,300,000株	8.8%
東京中小企業投資育成株式会社	1,170,000	7.9
株式会社八十二銀行	721,000	4.9
株式会社みずほ銀行	721,000	4.9
エムケー精工従業員持株会	625,532	4.2
三井住友海上火災保険株式会社	580,660	3.9
丸山繁夫	506,264	3.4
早川和弘	406,803	2.8
昭和商事株式会社	279,200	1.9
天龍製鋸株式会社	250,000	1.7

(注) 1. 当社は、2025年3月20日現在、自己株式を876,184株保有しており、上記大株主からは除外しております。
2. 丸山永樹氏は2024年7月14日に逝去されましたが、株主名簿上の名義で記載しております。なお、2025年4月4日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書（変更報告書）において相続手続きが完了した旨が記載されております。

■所有者別分布状況



■会社概要

商号……エムケー精工株式会社
(MK SEIKO CO., LTD.)
本社……長野県千曲市大字雨宮1825番地
東京本社……東京都葛飾区青戸八丁目3番5号
設立……1956年12月17日
事業内容……モビリティ&サービス機器、ライフ&サポート機器の製造販売
資本金……3,373,552,500円
主要な事業所……本社・工場 長野県千曲市
東京本社 東京都葛飾区
信濃町工場 長野県上水内郡信濃町
坂城工場 長野県埴科郡坂城町
支店 札幌・仙台・東京・東関東・北関東・南関東・静岡・新潟・長野・名古屋・金沢・大阪・四国・広島・福岡
従業員数……907名

■役員 (2025年3月20日現在)

代表取締役社長……丸山将一
取締役……早川和弘
取締役……千葉和樹
取締役……沓掛吉彦
取締役……和泉秀樹
取締役……酒向邦明
取締役……上條由紀子※1
取締役……滝沢玲奈※1
常勤監査役……近藤重光
監査役……三浦伸昭※2
監査役……廣中龍蔵※2

※1 取締役の上條由紀子氏及び滝沢玲奈氏は、社外取締役であります。
※2 監査役の三浦伸昭氏及び廣中龍蔵氏は、社外監査役であります。

TOPIC 1

機動的な体制構築のための2025年度組織変更

■モビリティ＆サービス事業本部

主力製品の洗車機のうち、トラックやバス向けである大型洗車機の増産に向け、生産ラインを信濃町工場から本社工場に移管し、組織改編を行いました。大型洗車機は洗車作業の効率化に寄与し、人手不足が深刻な物流業界を中心に需要が拡大しており、今後の増産を見据えております。

■ライフ＆サポート事業本部

特性の異なる事業ごとに組織を区別し、「B2B事業部」と、「B2C事業部」を設立しました。ものづくりとサービスを融合したビジネスを開拓し、製品群別の収益を明確にすることで、迅速な意思決定を目指します。



TOPIC 2

2024年度純利益 過去最高達成

2024年度の親会社株主に帰属する当期純利益が13億3千4百万円（前期比87.0%増）となり、過去最高益を達成しました。

売上高は前期比0.7%減、営業利益と経常利益は前期比6.3%減と、過去最高を記録した前年を下回りましたが、今年度は大きな特別損失が発生しなかったため、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。

当社の経営を取り巻く環境は、米国政権の関税政策など、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような状況下においても、当社はお客様の期待を超え、“一手先”と感じていただけの価値を提供し続けるべく、真摯に取り組んでまいります。



TOPIC 3

6年連続認定「健康経営優良法人～ホワイト500～」

健康は個々人の幸せの礎であり、社員とその家族の健康は会社が成長し社会的責務を果たすための源です。健康で安心していきいきと働くことができる職場を目指し、2024年度は、次の3点に注力しながら社員の健康増進に向けた各種施策に取り組みました。

1. こころの健康づくり
2. 生活習慣病などの疾病の高リスク者に対する重症化予防
3. 喫煙率の低下

この取組みが顕彰され、当社は「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）～ホワイト500～」に認定されました。2020年度以来6年連続での認定となります。

今後も社員の健康保持・増進を図る健康経営を最重要課題の一つととらえ、代表取締役社長を最高責任者として、担当役員と推進部門が中心となり、全ての役員と社員が健康経営に取り組んでまいります。



ヘルスツーリズムの一環で行った
新入社員サイクリング

【モビリティ&サービス事業】

■セルフ洗車機「マレル」

セルフ洗車の可能性を最大限に追求したセルフ洗車機「マレル」を発売しました。業界最大級の15インチカラータッチパネルを搭載。分かりやすいカテゴリ分けやイラスト付きの大きなボタン表示で、操作をスムーズに行えます。洗浄性能も、装備品の位置を左右位置まで認識してピンポイントで洗い分ける装備品回避洗浄や、前後左右にブラシを傾ける傾斜洗浄で、洗い残しの少ない高品質な仕上がりです。さらにIoTによる遠隔管理システム「mech MANAGER（メックマネージャー）」で洗車場運営を簡単にします。各種キャッシュレス決済にも対応しています。



■屋外型フルカラーLED表示機「QVP16両面」

屋外型フルカラーLED表示機「QVP16両面」を発売しました。視認性を高めるために指向性の高いLEDパネルを採用し、遠方からでも情報が明確に伝わるよう配慮しています。また、従来比2.5倍のピクセル数を備えており、より高精細で表現力豊かな表示が可能となりました。表示部は可動式架台により最大40°まで角度調整ができ、店舗に合わせた角度で設置することで、通行中の顧客を効果的に店舗へ誘導します。



【ライフ&サポート事業】

■低温貯蔵庫「味の新鮮庫」

お米や野菜を最適な環境で貯蔵して、収穫したての鮮度を保つことができる低温貯蔵庫「味の新鮮庫」のエコノミーモデルARCシリーズをモデルチェンジして発売しました。材料費やエネルギーコスト高騰の中、消費電力を大幅に抑えた高性能冷却ユニットを搭載しながらも、設定温度帯や貯蔵コース機能を限定することで、お客様がお求めやすい販売価格を実現しました。



株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月20日
中間配当金受領株主 確定日	毎年9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.mkseiko.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)
1単元の株式数	100株

【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、配当金振込指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

①株主優待制度の内容

当社のグループ会社で運営する長野リンドンプラザホテル(長野市南千歳町)の宿泊優待券を贈呈いたします。

②発行基準

宿泊優待券は、2025年3月20日現在、所有株式数1,000株以上の株主様に対し、次のとおり発行いたします。

ご所有株式数	ご優待券
1,000株～1,999株	2枚
2,000株～3,999株	3枚
4,000株～9,999株	4枚
10,000株以上	6枚

③発行日

定時株主総会后、決議通知書に同封いたします。

④有効期限

2026年6月30日

コーポレートサイト紹介



当社のコーポレートサイトでは、会社情報をはじめとする様々な情報をご紹介しております。URLは以下のとおりです。

<https://www.mkseiko.co.jp/>



エムケー精工株式会社

〒387-8603 本社／長野県千曲市大字雨宮1825番地
TEL.026-272-0601(代) FAX.026-272-4912
<https://www.mkseiko.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。

